

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 2 - 3 3 7 1 3 3	
起案日	平成 1 6 年 1 1 月 3 0 日	
特許庁審査官	池谷 香次郎	9 5 1 7 2 N 0 0
特許出願人代理人	正林 真之 様	
適用条文	第 2 9 条第 2 項	

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1, 5, 6
- ・引用文献等 1, 2
- ・備考

引用文献 1 には、表示制御手段が命令に異常があるとき異常報知画像を表示する点が記載されており、本願の「一定の状態に制御」という点に相当する。

電源の供給手法については記載がないが、各部品等を電氣的に接続するかは適宜決定できる範囲のことであり、「独立的」に電源供給することや「分岐」させて電源供給することが格別の困難性があるとは判断できない（なお、例えば文献 2 には各基板に対して独立的に電源供給を行う点の記載がある）。

- ・請求項 2
- ・引用文献等 1 - 3
- ・備考

具体的な画像の内容は適宜決定できることに過ぎず、拡大させることも適宜なし得ることであるが、拡大手段の例として文献 3 を提示しておく。

- ・請求項 3
- ・引用文献等 1 - 3
- ・備考
配置は設計的事項である。

- ・請求項 4
- ・引用文献等 1 - 7
- ・備考
リールの前面に表示部を設ける点は、文献4～7にあるように周知である。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開2001-87592号公報
2. 特開2001-198316号公報
3. 特開平5-123441号公報
4. 特開平7-124290号公報
5. 特開2001-252394号公報
6. 特開2001-62032号公報
7. 特開2001-161892号公報

<この拒絶理由通知についての問い合わせ先>

特許審査第一部 アミューズメント 審査官 池谷 香次郎

TEL 03-3581-1101 ex. 3275

FAX 03-3501-0604

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第7版 A63F5/04
- ・先行技術文献 特開2002-136652号公報

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。